

令和5年度第1回長門医療圏地域医療構想調整会議 議事概要

【日 時】 令和5年7月10日（月） 19：00 ～ 19：55

【場 所】 長門市地域医療連携支援センター 2階研修室

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

○ 各医療機関の対応方針の検証・見直し結果等について協議し、各医療機関の役割や構想区域全体の医療提供体制の方向性等について合意した。

1 令和5年度地域医療構想調整会議の進め方について

2 対応方針の検証・見直し結果等について

県医療政策課から、今年度の地域医療構想調整会議の進め方について説明を行った。

また、各医療機関における検討結果に基づき、各医療機関の具体的対応方針の検証・見直しや、構想区域全体の2025年の医療提供体制に係る協議を行った。

その結果、各医療機関の役割や構想区域全体の医療提供体制の方向性等について合意した。

（主な意見・質問等）

○ 長門圏域では必要病床数と既存病床数に差があるが、新興感染症への対応を考慮し、病床の削減スピードを緩やかにした方が良いのではないかと。

⇒ 新興感染症への対応とは別に、地域医療構想は着実に進めていく必要がある。

なお、必要病床数は目安であり、これを基に機械的・強制的に病床を削減していくというのではなく、この調整会議において、持続可能な医療提供体制の構築に向けて協議をしていただくことが重要である。

○ 広域的な視点を持つことは重要であり、他圏域との広域の会議を持つことも必要ではないかと。

3 山口県外来医療計画に係る報告について

長門健康福祉センターから、山口県外来医療計画に基づき提出された「医療機器の共同利用計画」について報告を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし。